

第4 いわき出張所

(1) 被災者に対する健康支援

1 被災者健康サポート事業【全庁重点・所重点】

復興公営住宅等で生活している被災者等が健康的な生活を維持できるよう、避難元市町村及びいわき市と連携しながら、健康支援活動の実施体制を整備するとともに、健康状態の悪化予防や健康不安の解消に向けた健康支援活動を実施しました。

(1) 復興公営住宅等への家庭訪問

市町村からの依頼を受け、家庭訪問により、健康状態の把握を行い、健康相談、継続支援活動等を実施しました。

■家庭訪問等

(単位：延べ人)

市町村	訪問		所内外相談	電話相談	合 計
	自宅等	復興公営住宅			
南相馬市	0	0	0	0	0
広野町	2	0	18	6	26
楢葉町	21	13	17	64	114
富岡町	28	21	43	188	282
川内村	0	0	1	2	3
大熊町	17	5	40	69	131
双葉町	32	8	21	109	170
浪江町	75	12	48	329	1,463
葛尾村	0	0	0	0	0
計	175	59	188	767	2,189

※いわき地区における仮設住宅は令和2年度で全て撤去となったため、仮設住宅への訪問なし。

(2) 健康教育・健康相談会等の実施支援

市町村等が実施する健診、健診結果説明会に、保健師、管理栄養士等を派遣し、避難者の健康の保持・増進や介護予防等の活動を支援しました。また、市町村や関係機関が主催するサロン等で出前による健康講話を実施しました。

■ 町村等主催の健診・健診結果説明会等への専門職の派遣状況

(延べ)

町村名	実施内容	回数	相談者	当所派遣者数		
				保健師	栄養士	その他
檜葉町	総合健診	2	9	0	2	0
	健診結果説明会	2	10	3	0	0
富岡町	総合健診	6	-	6	1	3
	健診結果説明会	3	44	3	0	0
大熊町	総合健診	8	41	6	2	0
	健診結果説明会	3	18	4	2	0
双葉町	総合健診	4	19	9	0	0
	健診結果説明会	2	21	3	1	0
浪江町	総合健診	4	142	7	1	0
	健診結果セミナー	1	7	2	0	0
合 計		35	311	43	9	3

■ 出前による健康講話の実施状況

町村名 等	対象	主催	実施内容	回数	参加 者数	相談 者数	当所派遣者数	
							保健師	栄養士
双葉町	サロン【ひだまり】	双葉社協	食生活・高血圧編	1	11	11	2	0
			お口の健康	1	11	7	2	0
浪江町	ホコタッチ教室	浪江町	歩き方改善	2	7	—	2	0
復興公 営住宅	八幡小路団地	自治会	健康相談	1	5	4	3	0
	下矢田団地	自治会	フレイル予防	1	2	6	2	0
	泉本谷団地	社協連携	腰痛予防	1	9	5	2	0
			フレイル予防	1	4	—	1	0
合 計				8	49	33	14	0

(3) 市町村事業の協力支援

平成 26 年度から市町村の依頼を受け、特定健康診査を受けた 40～74 歳の方の一部で、動機付け及び積極的支援が必要な方を対象に家庭訪問又は電話指導等により特定保健指導を実施しました。また、市町村の依頼を受け、糖尿病性腎症重症化 予防プログラム及び高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に関する対象者に家庭訪問や電話等で健康支援を実施しました。

■特定保健指導実施状況（上記の専門職の派遣状況に含まれている）

（単位：人）

町村名	令和7年度					
	依頼者数			依頼者数修正		
	動機付	積極的	合計	対象者*1	支援中	終了者
檜葉町	1	1	2	2	1	1
富岡町	8	2	10	9	9	0
大熊町	25	0	25	21	21	0
双葉町	8	3	11	9	6	3
浪江町	17	1	18	14	8	6
計	59	7	66	55	39	7

※1 令和6年度から服薬開始者は対象から除外になり、服薬開始の方と不通で町に返却した方を除き修正した数を対象者としている。

■糖尿病性腎症重症化予防プログラムの対象者：実2名

■高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の対象者：実4名

2 被災者の心のケア事業【全庁重点・所重点】

被災者のうつ病、アルコール問題等の心の問題に適切に対応するため、市町村やふくしま心のケアセンター避難地域支援センター等と連携を図りながらメンタルヘルス課題に対応しました。また、措置入院者の退院後支援を実施しました。

(1) 会議・打合せ（再掲）

ア ふくしま心のケアセンター（避難地域支援センターも含む）：3回
イ その他関係機関：31回

(2) ふくしま心のケアセンター同行訪問（再掲）

実：3件、延べ：5件

(3) メンタルヘルスに関する個別支援件数（再掲）

実：33件 延べ：356件
（所内相談11件、所外相談16件、電話相談214件、メール46件、訪問69件）

(4) 措置入院者の退院後支援に関すること

措置入院となった被災者が退院後に必要な医療、福祉、介護、就労支援等の包括的な支援を継続的かつ確実に受けられるよう支援し、措置入院者の社会復帰の促進等を図った。

退院後支援計画の作成 1名

(2) 被災者支援に係る市町村等との連携

1 被災者支援に係る市町村等との連携強化事業【所重点】

(1) 保健事業担当学会議の開催

いわき地域に避難している住民への健康支援の調整を図るため、南相馬市、双葉郡町、いわき市及びふくしま心のケアセンターなどを招集し、会議を開催しました。

■保健事業担当学会議の開催状況

(単位：人)

開催月日	議 題	参加者
令和7年5月12日	<p>1 報告・説明</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度被災者に対する健康支援等実績、令和7年度健康支援体制について 令和6年度母子保健事業実績、令和7年度母子保健事業について 令和7年度妊産婦等支援力向上事業について いわき市内避難者に対する妊産婦連絡票のやり取りについて <p>2 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 幼児健康相談会（令和7年度子どもの心のケア事業（医療支援事業））について 相双保健福祉事務所いわき出張所における特定保健指導実施について <p>3 情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護予防事業等連携事業について いわき市からの情報提供 健康づくり事業、慢性腎臓病重症化予防事業、母子保健事業等） ふくしま心のケアセンター事業について NPO 法人 Commune with 助産師の事業について 	40

(2) 被災者支援に係る市町村等との連携

市町村や関係機関との連携強化や支援方針の共有を目的として、市町村や関係団体等が開催する連絡会、会議、打合せ、事例検討会等への参加に加え、必要に応じて当所主催による会議等も開催し、避難者支援に関する情報共有や課題整理、支援方法の検討のほか、個別ケースへの対応方針の協議等を行いました。

■会議・打ち合わせ等の開催状況

(単位：回)

	会議	打ち合わせ	事例検討会	合計
母子	2	12	0	14
成人・高齢者	1	16	0	17
精神	0	1	4	5
難病	0	1	0	1
合計	3	30	4	37

※この他、母子保健関連の研修会を計 2 回開催しました。

■会議・打ち合わせ等への参加状況

(単位：回)

	連絡会 会議	活動 打ち合わせ	事例検討	要対協	その他	合計
南相馬市	0	0	0	0	1	1
広野町	1	0	0	0	0	1
楢葉町	1	3	0	0	0	4
富岡町	3	3	4	2	0	12
川内村	1	0	0	0	0	1
大熊町	4	1	0	2	1	8
双葉町	1	1	0	1	1	4
浪江町	6	4	1	7	3	21
いわき市	0	2	0	0	0	2
その他 関係機関	20	45	8	0	32	105
合 計	37	59	13	12	38	159

(3)いわき市内避難高齢者に対する支援者情報交換会

開催月日	議 題	参加者
第 1 回 令和 7 年 12 月 1 日	1 情報提供 ・いわき市内避難者の要介護認定者の動向 ・いわき市内復興公営住宅の状況及び相談支援体制 2 情報交換 ・いわき市内避難高齢者に対する各町村の取り組み状況と課題について ・個別相談支援（緊急時等） ・高齢者虐待通報対応 ・認知症に関する対応（復興公営住宅における対応啓発） ・介護予防対策	14

第 2 回 令和 8 年 3 月 11 日	1 情報交換 ・第 1 回情報交換会における課題の進捗状況 ・いわき市地域包括支援センターの避難高齢者に対する相談支援及び高齢者虐待通報対応の状況について⇒いわき市地域包括支援センター（7 地区）ヒアリング結果報告 ・各市町村の高齢者虐待通報窓口対応と今後の連携について 2 情報提供 ・いわき市における介護福祉サービスの紹介 3 その他 ・各避難元町村の問い合わせや相談等窓口 ・復興公営住宅緊急時連絡網 ・いわき市内地区別避難高齢者の人口 ・いわき市及び双葉郡町村の介護福祉サービスについて	14
--------------------------	---	----

・事前ヒアリング

いわき市 7 地区地域包括支援センター 各 1 回

・事前打ち合わせ

いわき市地域包括支援センター 1 回

2 被災者支援に係る連携事業（健康増進・介護予防等事業）

南相馬市・双葉 8 町村が相互利用可能な事業の情報を取りまとめ、周知用資料の作成・配布を行いました。実施された相互利用可能な事業には、他市町村から、実 39 人が参加し、全体で実 156 人、延べ 2,157 人が参加しました。

3 復興公営住宅入居者の健康づくり・介護予防事業

復興公営住宅入居者に対する健康支援活動が効果的に実施できるよう、関係者と連携して事業や情報交換等を行いました。

- ・ NPO 法人みんぷくが復興公営住宅入居者へ配付する「みんぷく通信」にフレイル予防（運動、食事、口腔）、食事に関する資料を作成し掲載 : 4 回
- ・ 復興公営住宅、自治会等に関する会議及び情報交換会への参加 : 7 回

(3) 母子保健施策の推進

1 被災した子どもの健康生活対策等総合支援事業【全庁重点・所重点】

子ども健やか訪問事業

震災により、避難生活を余儀なくされている子ども（1 歳児、4 歳児及び継続支援を必要とする児）がいる家庭を訪問し、心身の健康に関する相談、生活・育児に関する相談等に対応することにより、子育て家庭の不安の軽減を図りました。

■子ども健やか訪問実施件数

市町村	年齢	対象数 (人)	訪問実数 (人)	訪問延数 (人)
富岡町	1 歳	0	0	0
	4 歳	2	2	5
	継続	0	0	0
双葉町	1 歳	1	1	2
	4 歳	7	7	12
	継続	0	0	0
浪江町	1 歳	3	3	8
	4 歳	0	0	0
	継続	1	0	0
計		14	13	27

2 市町村母子保健支援事業【所重点】

(1) 母子保健事業検討会の開催

いわき地域に避難している住民のいわき市乳幼児健康診査及び乳幼児健康診査事後フォローの実施体制等の調整を図るため、いわき市、南相馬市、双葉郡町村の保健師等を招集し、検討会を開催しました。

■母子保健事業検討会の開催状況

開催日	議 題
令和7年12月2日	① 乳幼児健康診査及び事後フォローについて ② いわき市内避難者の5歳児健康診査について ③ 相双地域あそびの教室について ④ 幼児健康相談会について ⑤ 心理士による幼児個別相談会について ⑥ 情報交換「いわき市内避難者の就学までの支援について」

事前打ち合わせ

- ・双葉郡町村（楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町）：各 1 回
- ・いわき市：1 回

(2) いわき市の乳幼児健康診査への協力

事後支援の必要な幼児等が増えている状況を踏まえ、いわき市が実施する 1 歳 6 か月児健康診査及び 3 歳児健康診査において、事後支援にかかる情報を現場から把握し、各市町村と連携して適切な支援に結びつけることを目的として、保健師の派遣を実施しました。

派遣回数：保健師 81 回

■いわき市乳幼児健康診査派遣回数（単位：回）

年度	いわき出張所派遣回数				
	4 か月児	10 か月児	1 歳 6 か月児	3 歳児	計
R5			70	77	147
R6			46	47	93
R7			41	40	81

(3) 相双地域あそびの教室の開催

発達の遅れや偏り、その心配のある幼児の発達状況の確認及び保護者の理解を促し、適切な対応を行えるよう、子どもの心のケア事業による専門職派遣を活用して、双葉郡 7 町村、相双保健福祉事務所いわき出張所で共同開催しました。

相双地域あそびの教室開催回数：10 回 参加児数：実 12 人、延べ 53 人

■相双地域あそびの教室の実施状況

開催月日		内 容
令和 7 年	5 月 9 日	①保護者に対する相談、助言、指導 ②幼児に対する発達を促す集団指導及び個別指導
	6 月 4 日	
	7 月 16 日	
	8 月 20 日	
	9 月 26 日	
	10 月 15 日	
	11 月 28 日	
令和 8 年	12 月 17 日	
	1 月 21 日	
	2 月 28 日	

(4) 幼児健康相談会の開催

発達の遅れや偏り、その心配のある幼児の保護者へ児童精神科医、公認心理師等による医療支援を行うことで、発達特性や対応方法の理解を促し、適切な支援につながるよう、子どもの心のケア事業における医療支援事業を活用して、双葉郡5町村、相双保健福祉事務所いわき出張所で共同開催しました。

幼児健康相談会開催回数：1回 相談件数：1件

3 小児慢性特定疾病対策事業

小児慢性疾患のうち、治療法の確立していない特定の疾患に罹患している児童に対し、治療研究に必要な費用を交付し、患者家族の医療費の負担を軽減する事業の受給児童に対する療養相談に対応しました。また、申請に関する相談対応や制度、社会資源に関する情報提供を行いました。

新規申請：1件、電話：55回、訪問：1回、所外相談：2回、所内相談：7回

(4) 肝炎対策の推進

保健所における肝炎相談事業

肝炎の早期発見と患者・家族等の不安の軽減を図るため、電話及び来所での相談への対応を行いました。

相談対応件数：1件

(5) 難病対策

1 特定疾患治療研究事業・指定難病医療費助成事業

難病の患者に対する医療等に関する法律に基づく医療費助成制度による指定難病（348疾患）及び特定疾患治療研究事業の対象疾患（4疾患）の治療研究を行うとともに医療費の自己負担の軽減を図るため、いわき地域における受給者証交付申請に関する事務を行いました。

■申請受理及び進達件数

（単位：件）

新規	更新	転入	変更等	再交付	総室
14	113	0	10	1	4

2 難病在宅療養者支援体制整備事業

(1) 難病患者相談指導事業

いわき地域へ避難している難病患者の在宅療養を支援するため、保健師、栄養士等による家庭訪問等を行い、相談に対応しました。(随時)

■相談対応実施状況

- ・面接相談（所内・所外）：延べ人数 118 人（実人数 90 人）（単位：人）

実人数	延べ人数	相談内容（再掲・延べ人数）								
		申請等	医療	家庭介護	福祉制度	就労	就学	食事栄養	歯科	その他
90	118	116	0	0	0	1	0	0	0	1

- ・電話相談：延べ件数 135 件（うち文書 46 件）
- ・家庭訪問：延べ件数 12 件（実 8 件）

(2) 難病患者医療相談事業

疾病等に対する不安の軽減を図るため、専門職による相談会及び患者・家族同士の交流会をいわき市保健所と協力開催しました。

いわき市主催：1 回 当所主催：2 回

■医療相談事業の実施状況

①開催日時：令和 7 年 6 月 23 日

開催場所：いわき合同庁舎 4 階第 2 中会議室

対象者：成人スチル病、ベーチェット病、高安動脈炎の患者及びその家族

参加者数：6 人（うち相双地域 2 人）

内容：ア ミニ講話「リラクゼーション方法について」

講師 ふくしま心のケアセンター避難地域支援センター

イ 交流会

ウ リラクゼーション方法の実践

②開催日時：令和 8 年 2 月 4 日

開催場所：いわき合同庁舎 4 階大会議室

対象者：難病患者及びその家族

参加者数：9 人（うち相双地域 0 人）

内容：ア 講話「難病の方の就職支援について」

講師 ハローワーク福島

イ 交流会、個別相談

(3) 難病ボランティア育成事業

いわき地域に生活している難病患者やその家族が、安心して療養生活を送れるよう、ボランティア団体等の育成・連携を図り、地域住民の支援を得ることができる地域づくりの推進を目的に実施しました。

■実施状況

- ・難病ボランティアさくらの会定例会への参加：12回
- ・難病ボランティアさくらの会との同行訪問：実4件、延べ4件
- ・難病ボランティアなみの会・さくらの会交流会：1回（再掲）

3 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業

患者の医療負担の軽減を図り、精神的、身体的不安の解消を図るため、いわき地域における受給者証交付申請に関する事務を行っていますが、申請はありませんでした。

(6) 各種免許の交付

1 医師免許等の交付事務

医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師等医療従事者の免許申請に係る事務等を行いました。

薬剤師免許新規申請進達件数： 0件
看護師免許新規申請進達件数： 0件
理学療法士免許新規申請進達件数：0件
作業療法士免許新規申請進達件数：1件
准看護師免許新規申請進達件数： 0件

2 栄養士・管理栄養士指導事業

栄養士免許新規申請進達件数： 0件

(7) 生活習慣病対策の推進

生活習慣病予防啓発事業

「世界禁煙デー」、「禁煙週間」やたばこの健康影響などについて、復興公営住宅でチラシの配布、ポスターの掲示、いわき合同庁舎内一斉放送等で啓発活動を行いました。